

平成30年2月5日

保護者のみなさまへ

泉佐野市立第二小学校

校長 池本 勝利

学校教育アンケート（学校教育診断）のお礼と結果の集約について

厳冬の候、保護者のみなさまには、平素より本校の教育活動推進に何かとご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年度も2年生と5年生の保護者対象に「学校アンケート」を実施しましたところ、217人のみなさまからご回答をいただきました。これは回収率96%にあたります。多くの方々にご協力をいただきましたことに対し、改めて心よりお礼申し上げます。

アンケートにつきましては、児童の回答分も含めて精読いたしました。たくさんの児童たちが学校へ行くのが楽しく、学習や学校行事に積極的に参加している様子がうかがえました。

肯定的な割合が高いものの、ごく少数ですが否定的な回答もありました。全ての児童、全保護者のみなさまが学習や行事に積極的に参加できる、楽しい学校づくりを目指します。

児童の読書活動については、例年他と比べ肯定的な割合がやや低い状況です。昨年度より図書館司書による読書活動支援、週に2回朝の時間を「読書タイム」を設定しての、本に親しむ機会の創出、などの取り組みを行った結果、一昨年度、昨年度と比べると、徐々に「読書が楽しい」と回答している児童が増えてきています。今後一層努力を続けてまいります。

本校では、自分の意見を持ち、話し合ったり、発表したりする機会を多く取り入れた授業づくりの研究をしています。しかし、「授業や学級会で、自分の意見を発表する機会」が多いと感じている児童の割合が、80%に達しない部分がありました。この結果を踏まえ、今後も児童の実態に即した授業づくりに取り組んでまいります。

また「いつでも参観」でお子様の学校での様子をいろいろな機会に見ていただくこと、台風などの際の対応のことなど、学校と家庭の風通し良い学校環境づくりに努めていることに、高い評価をいただいています。今後も学校とご家庭との連携を充実させたいと考えています。

たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。今後の本校の教育活動に生かし、お子様の将来を見据えて学校と保護者のみなさまと一緒によりしっかりと考えて行きたいと思えます。今後とも、よろしく願いいたします。

学校教育アンケート学年別集約（平成29年度）

2年生

- 「授業はわかりやすい」と肯定的な意見が89%に対し、「授業がわからないときは、先生に聞きやすい」児童の割合が約62%にとどまっている。児童が質問しやすい環境づくりに努める。
- ①「学校に行くのが楽しい」と思っている児童が89.8%いる。その理由として「先生は、私たちの話を聞いてくれる」「授業が分からない時は先生に聞きやすい」と思っている児童の割合が高いことなどが考えられる。今後も児童が相談しやすい雰囲気づくりと、児童にとって質問しやすい授業づくりを継続させたい。
- ②「読書タイムの取り組みにより、子どもはすすんで読書するようになった」と感じている保護者の方の割合が72.5%に留まっている。子ども達自身は図書館の授業や読書タイムが大好きであるため、読書が楽しくなる児童の育成に今後も努めると同時に、取り組みについて広く知らせていきたい。
- ③「台風などの場合の対応について、子どもや保護者に知らされている」と感じている保護者の方の割合が98.2%である。今後もお便りなど様々な手段を活用し、きめ細やかな情報の発信に努めたい。

5年生

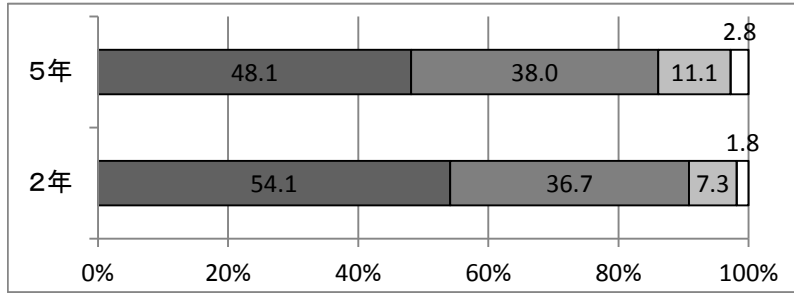
- ①「学校に行くのが楽しい」と思っている児童が約90%を占めている。この結果は「休憩時間は友だちと仲良く遊んでいる。」「遠足などの行事は楽しい」と答える児童の割合が高いことからもうかがえる。しかし、同時に意見や思いを伝えることを苦手と感じる児童もいることが読み取られる。この児童への個別の対応も考えていきたい。
- ②「読書は楽しい」と感じている児童が約80%に留まっている。同様に保護者の「子どもはすすんで読書するようになった」という肯定的な意見も約70%に留まっている。本を読むことに課題がある児童も一定数いるが、読書タイムや授業で図書館に行く機会を多く設けることが、その児童にとっても大切と考える。読書に親しむ時間の確保や習慣化に引き続き努めたい。
- ③「学校は家庭との連絡を丁寧に行っている」では「よくあてはまる」が40.7%、「保護者は先生に子どものことで気軽に相談できる」では「よくあてはまる」が33.3%で、2年生の保護者を下回っている。高学年ならではの問題や悩みに対して、学校から主体的に発信したり、声かけしたりして、更なる信頼関係の構築に努めたい。

平成29年度学校教育診断集計結果

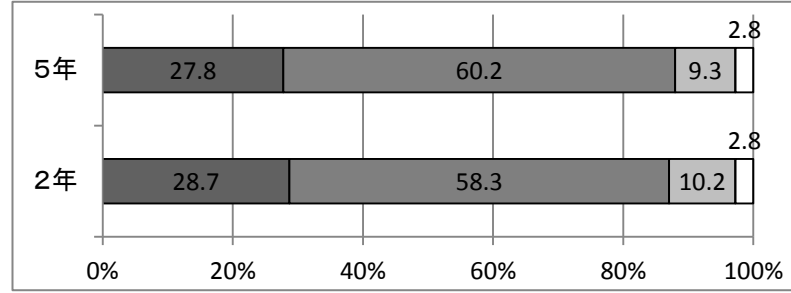
(保護者5年・2年)

よくあてはまる
 ややあてはまる
 あまりあてはまらない
 まったくあてはまらない

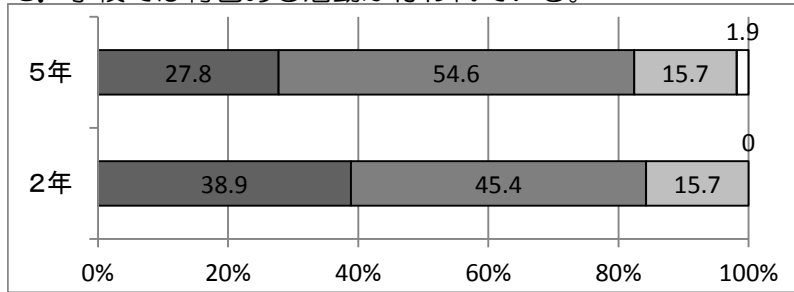
1. 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。



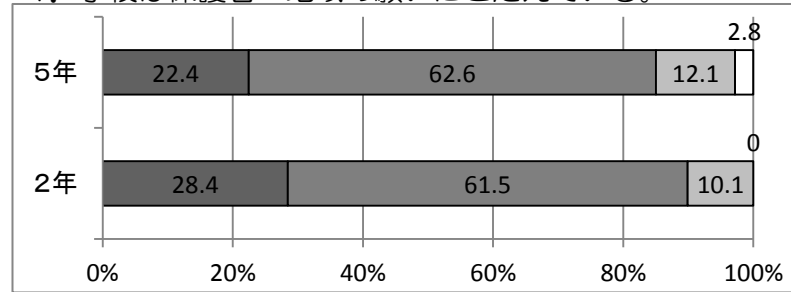
2. 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。



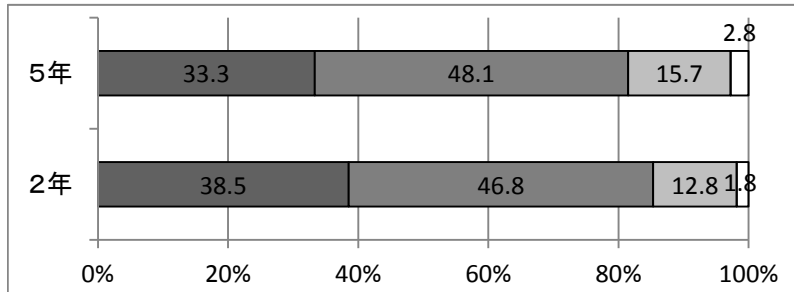
3. 学校では特色ある活動が行われている。



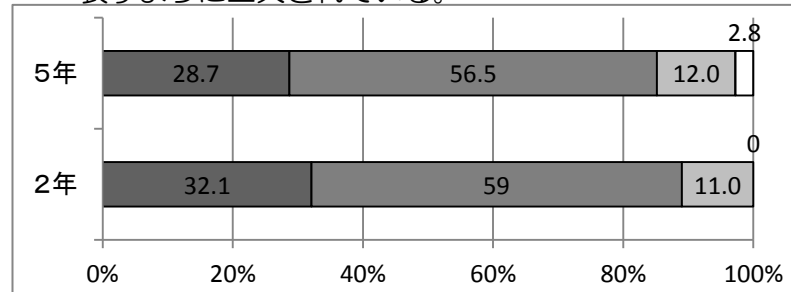
4. 学校は保護者・地域の願いにこたえている。



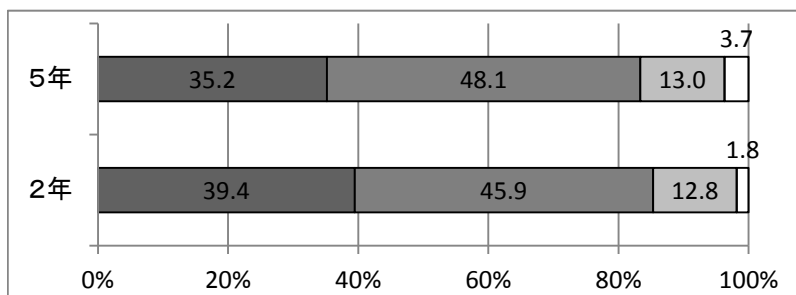
5. 子どもは授業がわかりやすいといっている。



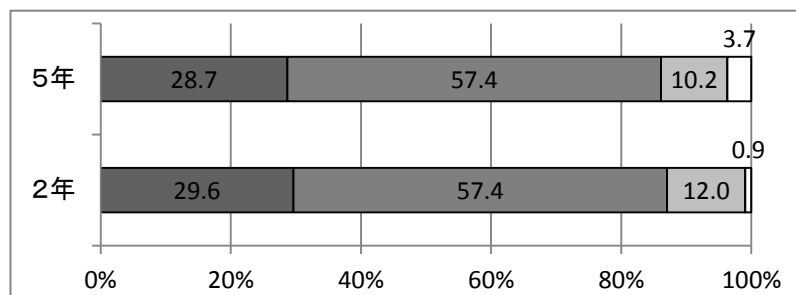
6. 通知表（あゆみ）は、子どもの学力などをわかりやすく表すように工夫されている。



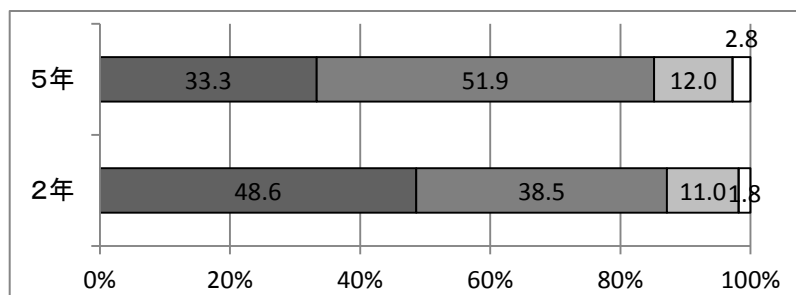
7. 先生は子どものまちがった行動をよく指導してくれる。



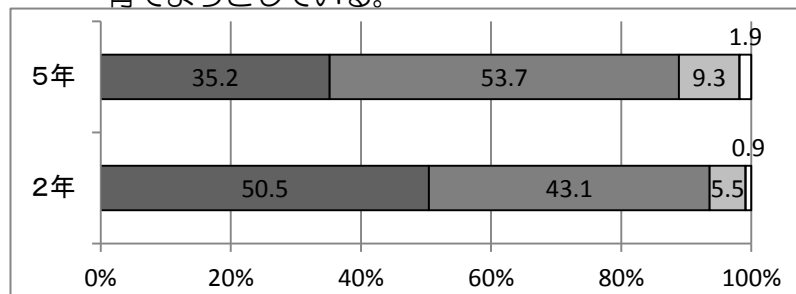
8. 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



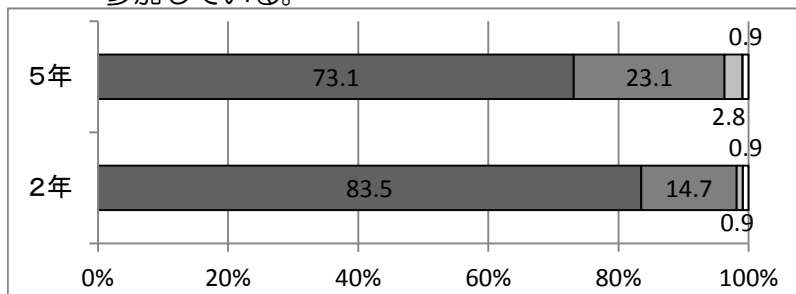
9. 保護者は、先生に子どものことで気軽に相談できる。



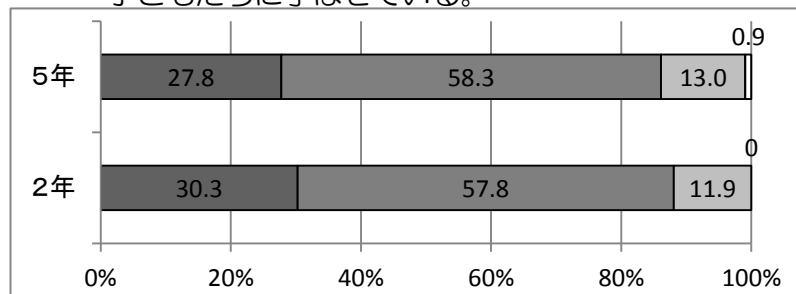
10. 学校は、命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。



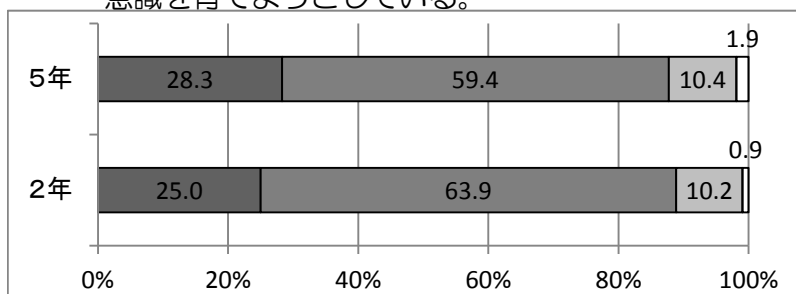
11. 子どもは音楽会や遠足などの学校行事に積極的に参加している。



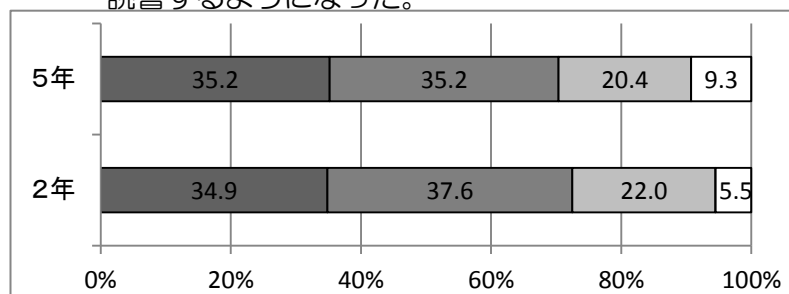
12. 学校は環境、国際理解、福祉等の教育課題について子どもたちに学ばせている。



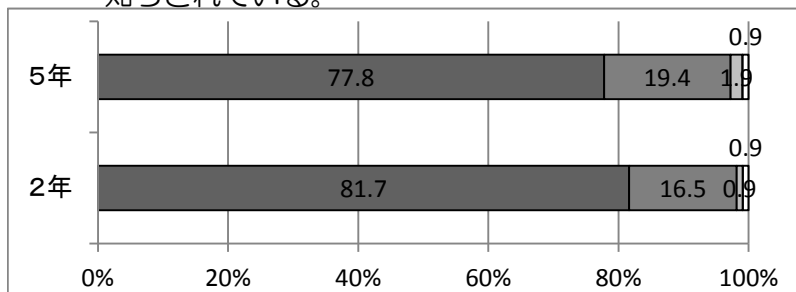
13. 学校は、すべての教育活動において子どもに人権尊重の意識を育てようとしている。



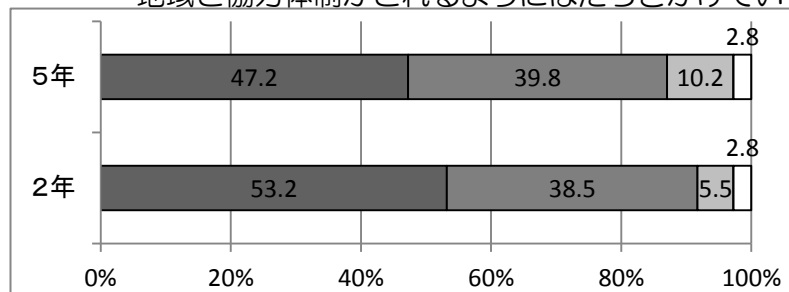
14. 学校の読書タイムの取り組みにより、子どもはすすんで読書するようになった。



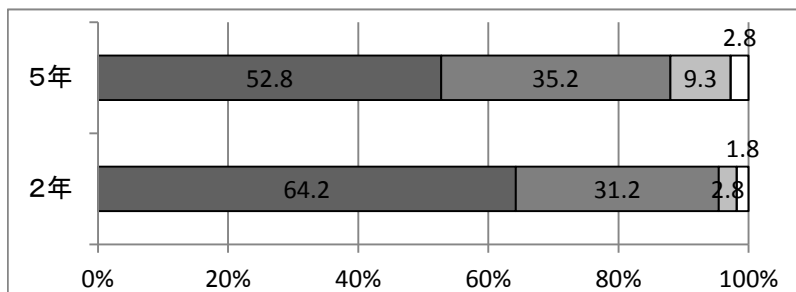
15. 台風などの場合の対応について、子どもや保護者に知らされている。



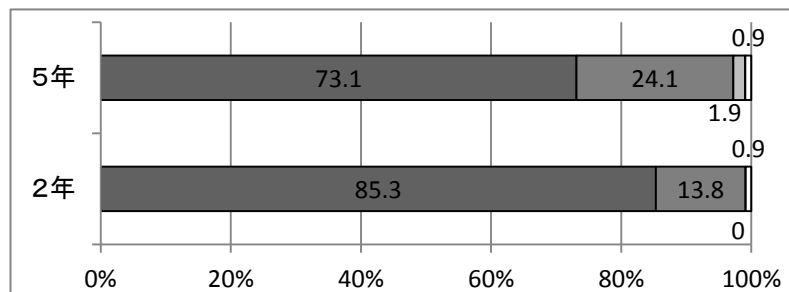
16. 学校は子どもの登下校時における安全確保について、家庭・地域と協力体制がとれるようにはたらきかけている。



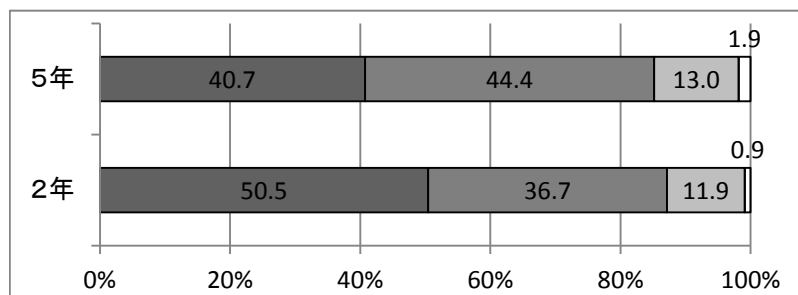
17. 学校の施設・設備は、ほぼ満足できる。



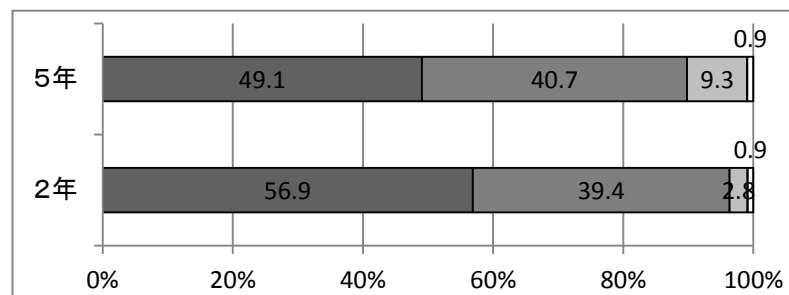
18. 学校は保護者が授業を参観する機会をよく設けている。



19. 学校は、家庭との連絡をていねいに行っている。

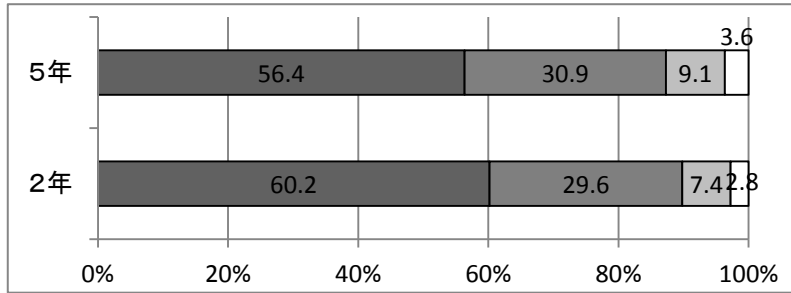


20. 学校では子どもに関する個人情報を守られている。

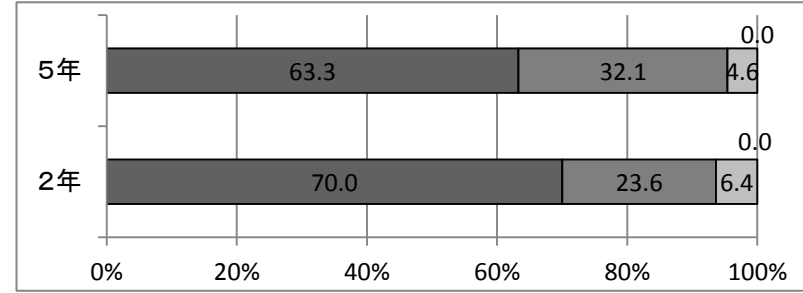


平成29年度学校教育診断集計結果 よくあてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない まったくあてはまらない
 (児童5年・2年)

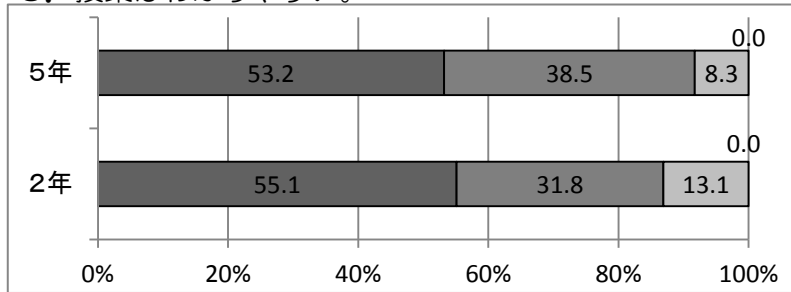
1. 学校へ行くのが楽しい



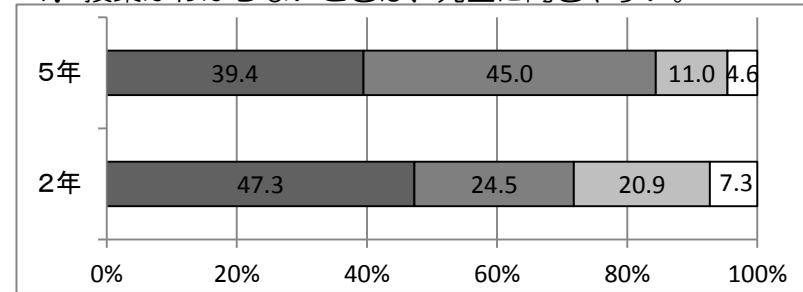
2. 先生は、わたしたちの話を聞いてくれる。



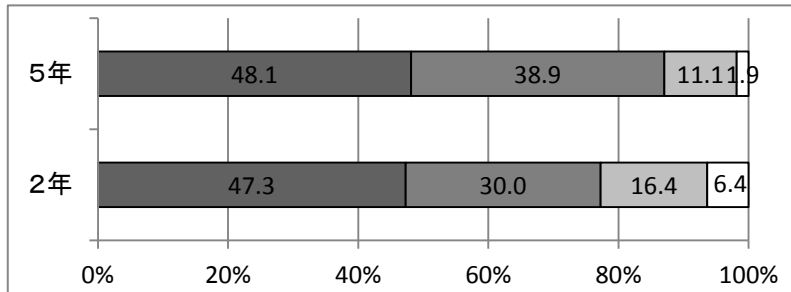
3. 授業はわかりやすい。



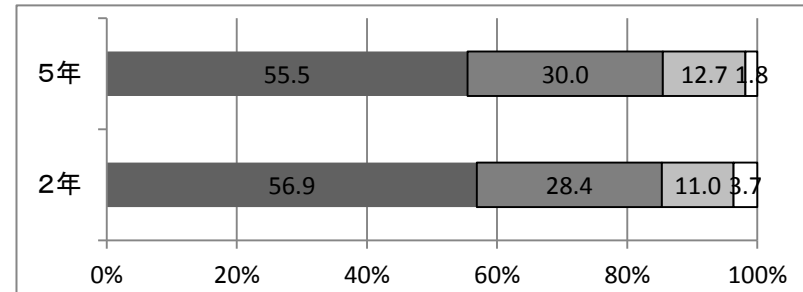
4. 授業がわからないときは、先生に聞きやすい。



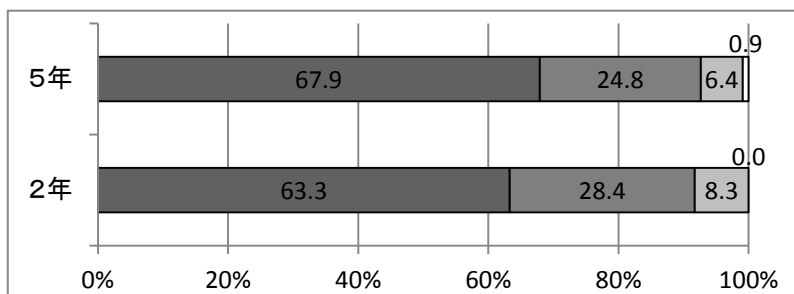
5. 授業や学級会で、自分の意見を発表する機会がある。



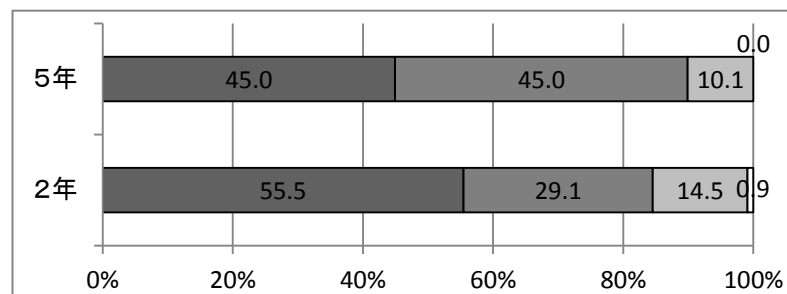
6. 先生は、自分ががんばったことをほめてくれる。



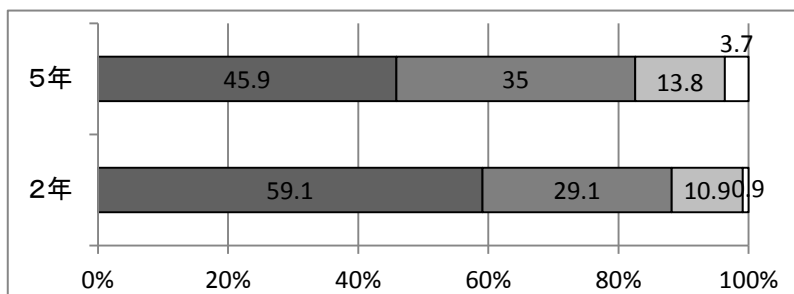
7. 学校では、生活や学習のきまりを教えてくれる。



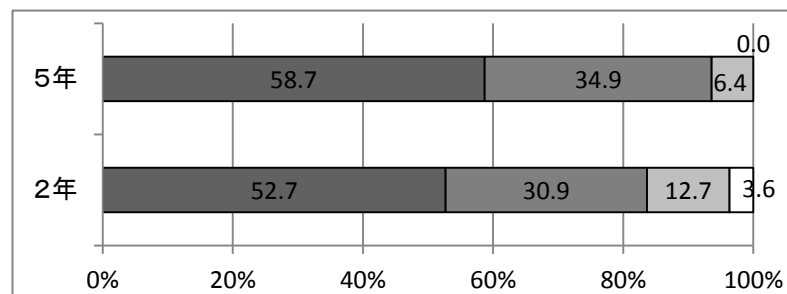
8. 自分を大切にし、他人への思いやりを学ぶことがある。



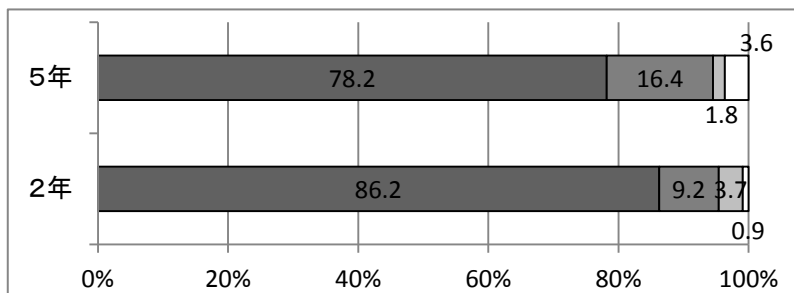
9. 児童朝礼の先生の話や委員会の発表はためになる。



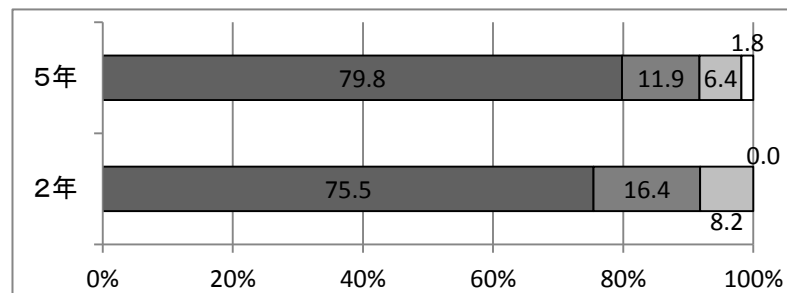
10. 命の大切さや社会のルールについて学ぶことがある。



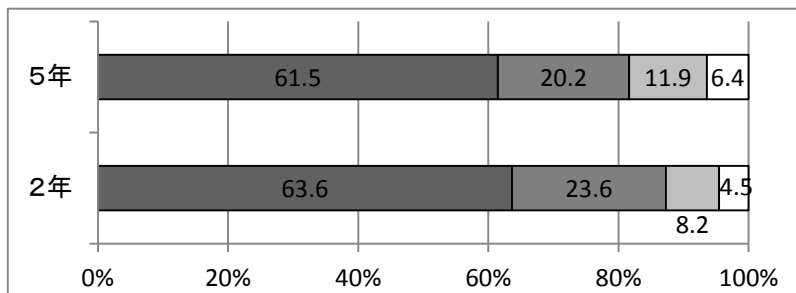
11. 遠足などの行事は楽しい。



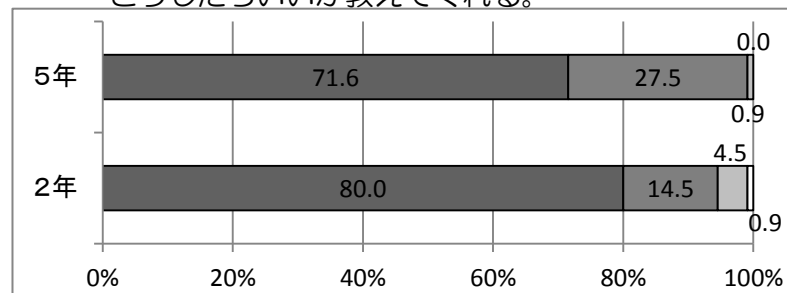
12. 休けい時間は、友だちとなかよく遊んでいる。



13. 読書は楽しい。



14. 学校では、地震・火事などが起こった場合、
どうしたらいいか教えてくれる。



15. 先生は、きまりや約そくを守ってくれる。

